

1. シート点検時のAI活用に向けた実証概要

- 次期RSシステム（令和10年度本格運用開始予定）では、EBPMの更なる推進に向け、行政事業レビューシート等の質の向上と業務負荷の軽減の両立を目指し、AI機能の導入を検討。
- 令和8年7～8月、**15府省庁**（行政事業レビュー推進チーム）及び**外部有識者10名**の協力を得て、AIを活用した行政事業レビューシート等の点検支援機能の有効性について実証を実施。
- 対象シート数：**約900シート**（レビューシート等全体の1～2割）
- 結果分析中であるものの、業務効率化、AIによる改善提案の妥当性・的確性について、**点検業務を支援する機能として一定の有効性が確認された。**

2. 今後の主なスケジュール

令和8年10月～

- 実証参加者への実証結果の共有

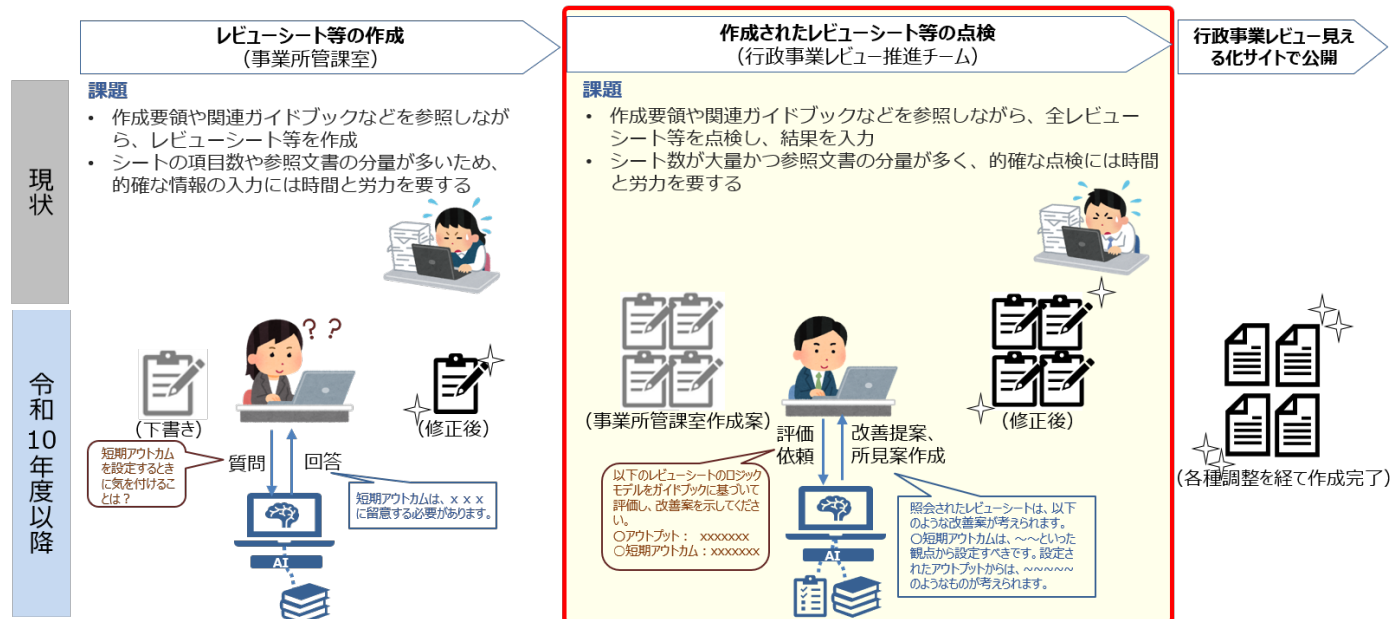
令和8年度中

- 実証結果を踏まえたAIの精度向上と機能改善の実施

令和9年度～

- 次期RSシステム更改
（令和10年度から本格運用開始予定）

令和8年2月17日EBPM推進委員会 資料5 抜粋



現状

令和10年度以降

○参加府省庁

- | | | |
|---------|--------|--------|
| ・内閣府 | ・法務省 | ・農林水産省 |
| ・警察庁 | ・外務省 | ・経済産業省 |
| ・こども家庭庁 | ・財務省 | ・国土交通省 |
| ・デジタル庁 | ・文部科学省 | ・環境省 |
| ・総務省 | ・厚生労働省 | ・防衛省 |

○参加外部有識者

（「EBPM・歳出改革等有識者グループの構成員」又は「EBPM支援パートナー」）

※敬称略。五十音順。

- ・伊藤伸（政策シンクタンク構想日本総括ディレクター）
- ・伊藤由希子（慶応義塾大学大学院商学研究科教授）
- ・大橋弘（東京大学副学長・大学院経済学研究科教授）
- ・大屋雄裕（慶応義塾大学法学部教授）
- ・亀井善太郎（政策研究大学院大学教授、PHP総研主席研究員）
- ・小林航（亜細亜大学経済学部教授）
- ・高橋拓朗（MoxyConsulting合同会社代表社員）
- ・滝澤美帆（学習院大学経済学部教授）
- ・田原英典（独立行政法人経済産業研究所 政策分析アドバイザー）
- ・西内啓（株）ソウジョウデータ代表取締役）